

平成 21 年度先進地視察会実施概要

1) 目的

これまでに行ってきた『先進地視察会』では、具体的なまちづくりを体感することにより「若手の会」、「NB ミーティング」の議論が活発化し、視察成果を十分に反映した提言がまとめられている。

そのため、平成 21 年度においても「若手の会」、「NB ミーティング」におけるまちづくり先進情報の収集・蓄積と、そのことにより議論の深化を図ることを目的として、『先進地視察会』を実施する。また、両組織の交流により、地域連携の仕組みづくりに寄与することも目的とする。

2) 実施時期

平成 21 年 11 月 26 日（木）～28 日（土）

3) 視察地

- ①テーマ：環境・供給処理の新システム（新たなまちづくりにおける供給処理施設）
 - ・あいち臨空新エネルギーパーク【愛知県常滑市（中部国際空港周辺）】
 - ・愛知県田原市
- ②テーマ：地権者が主体となったまちづくり、土地の「共同利用」
 - ・浅山土地管理会社【愛知県東海市】

4) 視察地の概要

- ①あいち臨空新エネルギーパーク
 - ・複合的な新エネルギー活用事例（燃料電池バス、水素ステーション、天然ガスコージェネレーション、海水利用熱供給システム、太陽光・風力発電）
 - ・新エネルギー技術の実用化を促進するため、企業の実証実験の拠点として整備している。
 - ・周辺の新エネルギー関連施設とともに、平成 20 年に国の次世代エネルギーパークに認定された。
 - ・愛知万博の理念・成果を継承し、最先端の技術を活かした実証研究を実施している。
 - ・「太陽光・風力分野」「燃料電池分野」「バイオマス・廃棄物」「その他革新的エネルギー分野」の 4 分野を対象に、企業から研究テーマを公募により選定し、実証実験を実施している。
 - ・愛知県において新エネルギー産業は、「成長性の高い戦略的重点分野（次世代産業）」の一つとして位置付けられている。
 - ・エリア内に、県民等が新エネルギー技術の理解を深めることを目的とした展示体験施設を整備している。

②愛知県田原市

- ・「環境と共生する豊かで持続可能な地域づくり」を基本理念に、エコ・ガーデンシティ構想を推進している。
- ・温室効果ガス排出量の 1990 年比・10%を目標に、以下のような推進キーワードで、7 つの主要プロジェクトを全市的に展開している。

(推進キーワード)

- ⇒世代を超えて引き継ぐ地域づくり
- ⇒活発な産業と豊かな生活の実現
- ⇒地域資源の活用
- ⇒環境負荷の低減・地球環境の健全化

(主要プロジェクト)

⇒菜の花エコプロジェクト

遊休農地の土壌改良・景観形成として菜の花を栽培し、菜種油を特産品等に利用している。また、廃食用油を燃料化し、公用車・バス・農機に利用している。

⇒廃棄物リサイクルプロジェクト

PFI 方式で整備されたリサイクルセンターにおいて、一般廃棄物の固形燃料化を行い、資源としてリサイクルしている。

⇒エコ・エネルギー導入プロジェクト

公共施設のクリーンエネルギー化を推進するとともに、市民・事業者の太陽光・風力発電、低公害車の導入に対して行政支援を行っている。

⇒省エネルギー推進プロジェクト

⇒コンパクトシティプロジェクト

⇒グリーン・ネットワークプロジェクト

⇒エコ・インダストリープロジェクト

- ・その他複合的な新エネルギーを導入し、まちづくりとして環境共生を推進している。
- ・第 3 回新エネ大賞 新エネルギー財団会長賞を受賞している。

③浅山土地管理会社

- ・土地管理会社（株式会社設立）による土地の「共同利用」事例
- ・平成 9 年から 2 年間かけて、浅山新田土地区画整理事業の「共同利用」街区の地権者代表による企業誘致推進委員会を設置し、市からの補助金を受けながら先進地視察や調査研究を実施した。
- ・委員会において土地管理組織の必要性とその手法を検討する中で、株式会社方式に決定された。
- ・土地の「共同利用」を希望する地権者について事前に意向を確認し、集合換地がされた。
- ・その地権者の代表者による会議において組織としての方向性を定め、会社設立に向けて取り組んだ。

- ・委員会の役員が新会社の役員に移行し、各地権者は所有する土地面積に応じて出資者となり、地権者全員が株主となった。
- ・市は進出企業に対して優遇措置を講じる条例を制定することで企業誘致を支援するとともに、調査研究に係る費用についても補助金として負担した。会社設立後は役員会に商工労政課職員が同席し、情報を共有し、企業誘致パンフレットを市が作成した。また、トップマネジメント事業として、市長が直接企業訪問を行う事業を実施した。

《視察会行程》

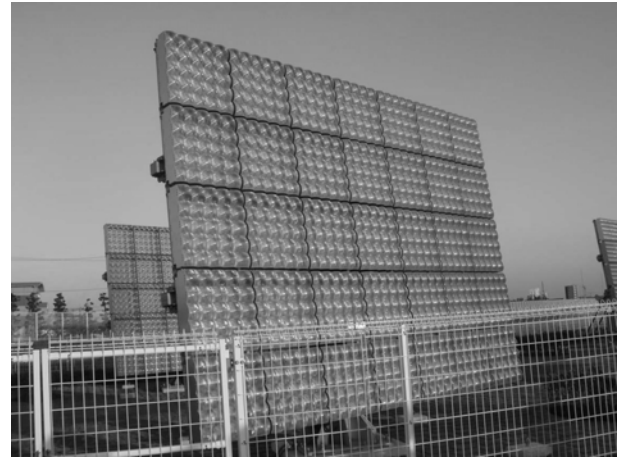
日 時		内 容	備 考
1 日目 11/26 (木)	10:00	那覇空港集合	集合場所：3階スカイマークカウンター前 ANA302 便 貸し切りバス移動 <u>講義、現地見学（実証研究エリア）</u> 担当：愛知県 産業労働部 新産業課 次世代エネルギーグループ
	11:00	那覇空港出発	
	12:55	中部国際空港到着 ↓ 昼食	
	15:30	※移動 「あいち臨空新エネルギーパーク」 (愛知県常滑市) ↓ ※移動	
19:00	宿泊先ホテル到着 夕食		
2 日目 11/27 (金)	8:00	宿泊先ホテル出発 ↓ ※移動 (田原市役所到着予定)	貸し切りバス移動 <u>講義 (田原市役所)、現地見学 (炭生館)</u> 担当：田原市 市民環境部 エコエネ推進室 <u>講義 (東海市役所)</u> <u>現地見学 (浅山土地管理会社)</u> 担当：東海市 環境経済部 商工労政課
	9:00	「たはらエコ・ガーデンシティ構想」 (愛知県田原市) ↓ ※移動	
	14:00	昼食 ↓ ※移動 (東海市役所到着予定) 「浅山土地管理会社」 (愛知県東海市) ↓ ※移動	
	18:00	宿泊先ホテル到着 夕食	
3 日目 11/28 (土)	9:00	宿泊先ホテル出発 ↓ ※移動	貸し切りバス移動 現地見学 中部国際空港 ANA307 便
	9:30	名古屋市内の街巡り ↓ ※移動	
	12:30	空港到着 昼食	
	14:40	中部国際空港出発	
	17:10	那覇空港到着 解散	

《見学の様子》

(あいち臨空新エネルギーパーク内の見学)



講義の様子



あいち臨空新エネルギーパーク内 (ソーラーパネル)



あいち臨空新エネルギーパーク内 (ソーラーパネル)



あいち臨空新エネルギーパーク内 (エネファーム)



新エネ体験館



新エネ体験館内の見学

(愛知県田原市)



田原リサイクルセンター



田原リサイクルセンター内の見学



田原リサイクルセンター内（熱利用）



メンバーの集合写真



風力発電



住宅地（ソーラーパネル）